

有床診療所入院基本料等に関する実施状況報告書（令和7年8月1日現在）

受付番号※

※地方厚生（支）局記載

都道府県番号

医療機関コード7桁

（別紙様式2）【有床診療所記入用】

保険医療機関番号

医療機関名

開設者番号

都道府県名

郡市区町村名

届出区分

許可
病床数

医療保険
届出
病床数

稼働
病床数

1日平均
入院患者
数

現員数

医師

看護師

准看護師

看護補助者

施設基準（該当する記号全てに○）
※該当する場合は実績件数も記載すること。

実績
件数

診療科名

加算の届出の有無（届出加算に□を付すこと）
※届出を行っていない場合は☑の記入は不要

有床診療所
入院基本料 1

イ 以下の1～3のいずれかに該当すること（該当する記号全てに○）
1 過去1年間に、介護保険の通所リハビリテーション、
介護予防通所リハビリテーション、
居宅療養管理指導、介護予防居宅療養管理指導、
短期入所療養介護、介護予防短期入所療養介護
又は複合型サービスの提供実績がある。
2 介護医療院を併設している。
3 指定居宅介護支援事業者又は指定介護予防
サービス事業者である。

1. 内科
2. 心療内科
3. 精神科
4. 神経科（又は神経内科）
5. 呼吸器科
6. 消化器科（又は胃腸科）
7. 循環器科
8. アレルギー科
9. リウマチ科

☐ 有床診療所急性期患者支援病床初期加算
☐ 有床診療所在宅患者支援病床初期加算
☐ 有床診療所急性期患者支援療養病床初期加算
☐ 有床診療所在宅患者支援療養病床初期加算
☐ 夜間緊急体制確保加算
☐ 医師配置加算1
☐ 医師配置加算2
☐ 看護配置加算1
☐ 看護配置加算2

有床診療所
入院基本料 2

ロ 在宅療養支援診療所であって、過去1年間に訪問診療を
実施した実績がある。

訪問件数
件

10. 小児科
11. 外科

☐ 夜間看護配置加算1
☐ 夜間看護配置加算2

有床診療所
入院基本料 3

ハ 過去1年間の急変時の入院件数が6件以上である。
（予定入院は除く。）

入院件数
件

12. 整形外科
13. 形成外科

☐ 看護補助配置加算1
☐ 看護補助配置加算2

有床診療所
入院基本料 4

ニ 夜間看護配置加算1又は2の届出を行っている。

14. 美容外科

☐ 看取り加算

有床診療所
入院基本料 4

ホ 時間外対応加算1の届出を行っている。

15. 脳神経外科

☐ 栄養管理実施加算

有床診療所
入院基本料 5

ヘ 過去1年間の新規入院患者のうち、他の急性期医療を
担う病院の一般病棟からの受入れが1割以上である。

受入割合
割

16. 呼吸器外科
17. 心臓血管外科

☐ 有床診療所在宅復帰機能強化加算

有床診療所
入院基本料 5

ト 過去1年間の当該保険医療機関内における
看取りの実績が2件以上である。

看取件数
件

18. 小児外科
19. 皮膚泌尿器科
（又は皮膚科、泌尿器科）

☐ 有床診療所療養病床在宅復帰機能強化加算
☐ 医師事務作業補助体制加算1（50対1）
☐ 医師事務作業補助体制加算1（75対1）

有床診療所
入院基本料 6

チ 過去1年間の全身麻酔、脊椎麻酔又は硬膜外麻酔（手術を実施
した場合に限る。）の患者数（分娩を除く。）が30件以上である。

当該患者数
件

20. 性病科
21. こう門科

☐ 医師事務作業補助体制加算2（50対1）
☐ 医師事務作業補助体制加算2（75対1）

有床診療所
入院基本料 6

リ 医療資源の少ない地域※に所在する有床診療所である。
※特定一般病棟入院料の「注1」に規定する地域

22. 産婦人科（又は産科、婦人科）

☐ 医師事務作業補助体制加算2（100対1）

有床診療所
入院基本料 6

ヌ 過去1年間の分娩を行った総数（帝王切開を含む。）が
30件以上である。

分娩件数
件

23. 眼科
24. 耳鼻いんこう科

☐ 有床診療所緩和ケア診療加算

療養
病床

1. 入院
2. 特別
※いずれかに
○をする

ル 過去1年間に、乳幼児加算・幼児加算、超重症児（者）
入院診療加算・準超重症児（者）入院診療加算又は
小児療養環境特別加算を算定した実績がある。

25. 気管食道科
26. リハビリテーション科
27. 放射線科
28. 麻酔科
29. 歯科

有床診療所入院基本料1～3の届出施設
□ 「イに該当」
□ 「ロ～ルに2つ以上該当（該当数： 件）」

※ 有床診療所入院基本料1～3については、上記要件のうち
イに該当、又はロ～ルまでのうち2つ以上に該当すること。

※ 「1日平均入院患者数」は1人未満の端数は、切り上げること。

※ 「現員数」は1人未満の端数は、小数点第二位（小数点第三位切り捨て）までの実数を記載すること。また、1人の医師、看護師、准看護師又は看護補助者について算出した値が1.0を超える場合は、1.00人とする。